

# 漢字にチャレンジ四級(十)

平成二十七年(三十)年度版四級(十)

点
---

年
---

組
---

番
---

名前
----

一 次の——の引いてある漢字の読みがなを( )の中にひらがなで書きましょう。 《一点×十一問》

① 現実 ( ) ② 構想 ( ) ③ 判定 ( ) ④ 水の勢い ( ) ⑤ 規則正しい ( ) ⑥ 復帰する ( )

⑦ 山が連なる ( ) ⑧ 河口 ( ) ⑨ 体重を量る ( ) ⑩ 実在の人物 ( ) ⑪ 唱える ( )

二 次の□の中に、漢字を書きましよう。 《二点×二十三問》

① 新聞の □ (へん) □ (しゅう)

② 仲間を □ (そう) □ (どう) □ (いん) する。

③ □ (じゅん) □ (び)

④ □ (ほう) □ (どう) 番組

⑤ □ (しつ) □ (もん) する。

⑥ 合計 □ (きん) □ (がく)

⑦ □ (ゆめ) をかなえる。

⑧ □ (じゅ) □ (ぎょう) □ (しき) □ (だん) する。

⑨ □ (けつ) □ (だん) する。

⑩ □ (き) □ (ほん) 的 □ (けつ) □ (えき)

⑫ □ (い) □ (しき) する。

⑬ □ (せい) □ (けつ) なたオル □ (かん) を読む。

⑮ □ (さくら)

⑯ □ (き) □ (げん) を守る。

⑰ □ (り) □ (かい) する。

⑱ □ (てい) □ (あん)

⑲ □ (こう) □ (か) □ (てき) □ (ぎゃく) 三角形

⑳ □ (ない) □ (よう) □ (はい) □ (く) を作る。

三 漢字の使い方に気をつけて、次の□の中に、漢字を書きましよう。 《二点×四問》

① 友達はやさしい □ (せい) □ (かく) な字を書く。

□ (せい) □ (かく) だ。

② □ (どう) □ (ぞう) をたてる。

□ (いん) □ (しょう) にのこる。

漢字にチャレンジ四級(十)

平成二十七～三十年度版四級(十)

年
組
番
名前

四 意味のちがいに気をつけて、次の□の中に、漢字を書きましょう。

《二点×四問》

①

正体を	図に
□	□
あらわす。	あらわす。

②

ぬのを	えだを
□	□
おる。	おる。

五 次の□の中に、漢字と送りがなを書きましょう。

《二点×十二問》

① かばんを □ あずかる

② 意見を □ のべる

③ 相手に □ おうじる

④ 考えを □ くらべる

⑤ 行いを □ あらためる

⑧ 子どもと □ せつする

⑦ よいしせいを □ たもつ

⑩ 天気は □ かわる

⑨ 節約に □ つとめる

⑩ 教科書を □ かりる

⑪ 漢字を □ おぼえる

⑫ 母の □ ねがい

六 次の――の引いてある漢字の読みがなを、( )の中にひらがなで欠きましよう。

《一点×三問》

- ① 真面目 ( )
- ② こん虫博士 ( )
- ③ 景色 ( )